

明治維新と近代国家の形成

- 1 日 時 令和4年2月10日(木) 14:00~14:50
- 2 学年・学級 2年2組(男子17名 女子15名 計32名)
- 3 場 所 2年2組教室
- 4 単元について

(1) 単元観(題材観)

本単元は、中学校学習指導要領(平成29年告示)社会「歴史的分野」C近現代の日本と世界(1)「近代の日本と世界」に基づき設定した単元である。

本単元では、次のような資質・能力を育成することと示されている。

(1) 近代の日本と世界

課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き

(イ) 明治維新と近代国家の形成

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、アの(ア)から(カ)までについて近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現すること。

(イ) 近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること。

この単元では、19世紀ごろから20世紀前半までの我が国の歴史を扱い、我が国の近代の特色を、18世紀ごろからの世界の動きとの関連を踏まえて課題を追究したり解決したりする活動を通して学習することをねらいとしている。

この時期の我が国は、欧米諸国のアジアへの進出など複雑な国際情勢の中で開国し、急速な近代化を進めて近代国家の仕組みを整え、その後常にアジア諸国と密接な関わりをもってきた。

本単元を学習するに当たっては、「工業化の進展と政治や社会の変化」、「明治政府の諸改革の目的」、「議会政治や外交の展開」、「近代化がもたらした文化への影響」、「経済の変化の政治への影響」、「戦争に向かう時期の社会や生活の変化」、「世界の動きと我が国との関連」などに着目して、例えば、「明治政府はどのような国づくりを目指したのだろうか」、「日本における立憲制の成立は、国際社会の中でどのような意義があったのだろうか」といった問いを設定することが考えられる。社会的事

象の歴史的な見方・考え方を働かせ、その問いについて、複数の資料の読み取りや個人思考・集団思考の活動を通して、多面的・多角的に考察・表現し、我が国の近代の特色を自分の言葉で説明しようとする態度を育成する。

また小学校社会科第6学年では、近代の学習で、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進め、大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などから我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している。そのため、近代化の要点は理解しており、ある程度は近代日本を説明できると考えられる。そこで中学校の学習では、小学校で扱わない欧米諸国の近代革命や議会政治の始まりについても扱うことから、近代日本の特色を事象と事象とのつながりとそこでみられる因果関係を踏まえて時代の流れを意識して説明できるようにする。

(2) 生徒観（調査結果等から見る課題）

本学年の生徒は、令和3年度生徒質問紙の回答より、比較的多くの生徒が授業に向けての予習や復習をおこなっており、自分から学習に取り組もうとする姿勢が見られる。そのため教師の声かけに対して反応を示す姿がしばしば見られる。一方で、一部の生徒は発言に消極的であり、全員が授業に参加させる手立てが必要である。

また、同質問紙の「自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。」の質問では、43.6%の生徒が否定的な回答をしており、これは約半数である。また、広島県との平均差が12.7%であり、自己肯定感の面で課題が見られる。

社会科では授業を通して、「①複数の資料から問いを解決するための適切な情報を収集し、まとめる力」、「②単元を貫く問いや個別の問い（毎時の学習課題）などに対して自分の言葉や文章でわかりやすく説明できる力」を育成することを軸にしている。2学期期末試験では①の力を図る問題として以下の問題を提示した。

ローマ教皇の権威の低下に伴い、ルネサンス（文芸復興）が花開いた。ルネサンスにみられる文化の特色について、下の資料をふまえて、「古代」・「人間」の語句を用いて説明しなさい。

資料（左から古代・中世・ルネサンスの芸術）



この問題では、古代・中世・ルネサンスの芸術作品を比較することでルネサンスが中世ではなく、古代の文化を参考にしていること、描かれている人物像から神ではなく人間を表現していることが読み取れる。このことから、ルネサンスは古代の文化を再興して神にとらわれない新しい人間のあり方を表現している。

この問題の正解率は8%、部分的な正解率は22%、不正解率は70%である。また不正解のうち、無回答の割合は26%である。無回答の生徒に着目してみると、ほとんどが普段の授業や振り返りテストでつまづいている生徒であり、文章で説明することを嫌っている傾向がある。一方で大半の生徒が、資料から何かしら読み取った情報を記述している。ルネサンスの特色を問う問題なため、単純にルネサンスの資料しか参考にせず、比較して特色を見いだそうとする視点が不十分である。これをふまえて生徒の課題は、複数の資料を提示しているにもかかわらず、一つの資料からしか情報を読み取れていないことである。

(3) 指導観（指導改善のポイント）

このような生徒の実態をふまえて、次のような指導を行う。

- ①歴史的分野においては時代と時代の比較や歴史的な事実と事実から「なぜそうなったのか?」・「これはどのような影響を受けたのか?」というような因果関係から推測や考察していく展開になる。そのため単元を通して、「なぜ?」という疑問を軸に前の時代である江戸時代や、近代の欧米社会との関連、さまざまな人物や組織が起こした事実などを資料等で相互に比較しながら考察し、表現させる。
- ②自分たちで学習をしているという実感や聞き合うことを大切にすることで自己肯定感が高まり、生徒の思考を深めさせることにつながる。そのために生徒が毎時間、学習課題を解決することを軸に置いた授業展開にし、話し合い活動や全体共有の機会を設ける。その際、いきなり話し合い活動を行うのではなく、まず個人で課題に関する情報収集をさせ、ある程度まとまったところで話し合い活動に移るようにする。そして話し合い活動では、グループ全員が参加しやすいようにクロームブックを使い、ジャムボードで自由に情報を共有・整理させるようにする。全体共有の時間ではグループでまとめたことをディスプレイで全体に発表し、発表に対して質問や情報の付け加えなどを生徒同士で自由に行う声かけも行う。
- ③文章でまとめたり、説明したりすることの困難な生徒や収集した情報に偏りのみられる生徒に対しては、考える視点を与えることで思考を促したり、深めさせたりする工夫を行う。そのためには個人思考や集団思考では、机間巡視を行い、1周目で生徒に緊張感をもたせ、2周目でつまずきのある生徒への声かけによる支援、3周目で全体共有させたい生徒やグループの発見というように目的をもって行う。

単元の目標

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解することができる。 ②自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的地位が向上したことを理解することができる。	①明治維新の諸改革の目的、議会政治や外交の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わりについて、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察したり、思考したことを説明したり、それらを基に議論したりすることができる。	①近代の日本と世界について、単元の軸となる問いの確認や学習の振り返りを通して、見通しをもって学習に取り組もうとし、課題を追究しようとしている。

単元の評価基準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
本校が定めた 資質・能力	コミュニケーション力		主体性
評価基準	①開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことを理解している。 ②自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的地位が向上したことを理解している。	①工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	①明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わりについて、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。

指導と評価の計画

次	学習内容	評 価	
		観 点	評価規準（評価方法）
1	単元を貫く問い 「日本はこれまで鎖国をしていたのに、なぜアジア諸国の中でいち早く近代化を実現できたのか。」 ○明治新政府の成立と廃藩置県・身分制度の廃止 ◎明治維新によって、日本の社会はどのように変化したか。 ・明治政府はどのような改革をおこなったのか。 ・版籍奉還と廃藩置県には、どのようなねらいがあっただろうか。 ・明治政府の成立によって幕藩体制や身分制度はどう変わったのか。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">課題の設定</div> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">情報の収集</div> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">整理・分析</div> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 2px 10px; display: inline-block;">振り返り</div> </div>	知 知 思	<ul style="list-style-type: none"> ・明治新政府が成立し、近代国家の基礎が整えられていったことを理解している。 ・廃藩置県や身分制度を廃止した政府の目的を理解している。 ・明治維新による身分制度の廃止の問題点を考察し、説明している。

2	<p>○明治維新の三大改革（学制・兵制・税制）と人々の生活への影響</p> <p>◎明治維新の三大改革は人々の生活にどのような影響をあたえたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、学制を公布しても就学率が上がらなかったのか。 ・なぜ、徴兵制に反対する一揆が起きたのか。 ・なぜ、地租改正に反対する一揆が起きたのか。 <p>情報の収集 整理・分析 振り返り</p>	知 思	<ul style="list-style-type: none"> ・学制、兵制、税制の内容を理解している。 ・三大改革が人々の生活にどのような影響をあたえたのか説明している。
3	<p>○富国強兵と文明開化による人々の生活の変化</p> <p>◎富国強兵と文明開化は、人々の生活をどのように変えたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・殖産興業政策とはどのようなものだったのか。 ・欧米の思想はどのような影響をあたえたのか。 <p>情報の収集 整理・分析 振り返り</p>	知 思	<ul style="list-style-type: none"> ・政府が進めた富国強兵・殖産興業政策の内容を理解している。 ・文明開化の風潮について、社会の様子や人々の生活の変化を資料から読み取り、まとめている。
4	<p>○近代的な国際関係（欧米への外交政策と清・朝鮮への外交政策）</p> <p>◎明治政府は、欧米諸国や中国、朝鮮とどのような外交関係を結ぼうとしたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治政府はなぜ岩倉使節団を欧米に派遣したのか。 ・明治政府が朝鮮と国交を結ぼうとした目的はなにか。 ・なぜ、政府のなかで分裂が起きたのか。 <p>情報の収集 整理・分析 振り返り</p>	知 思	<ul style="list-style-type: none"> ・岩倉使節団の派遣や、清・朝鮮への外交政策を理解している。 ・欧米諸国やアジア諸国との関係から明治政府の外交政策の目的やねらいを考察し、表現している。
5	<p>○国境と領土の確定（日本の国境と領土が決まった背景と沖縄や北海道の人々の生活への影響）</p> <p>◎明治政府は領土や国境をどのように決め、沖縄や北海道に対して、どのような政策を進めたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の領土はどのように決定したのか。 ・琉球や北海道は、どのようにして日本の領土になったのか。 ・明治政府は、琉球・アイヌの人々を「日本国民」にするためにどのようなことをしたのか。 <p>情報の収集 整理・分析 振り返り</p>	知 思	<ul style="list-style-type: none"> ・国境と領土の確定について、政府が行った外交政策を理解している。 ・蝦夷地や琉球王国が北海道や沖縄として日本に組み込まれる過程について説明している。また、これによる人々の生活への影響を考察し、説明している。

<p>6 (本時)</p>	<p>○自由民権運動の高まり（自由民権運動が始まった経緯と運動の高まりによる社会への影響）</p> <p>◎自由民権運動は社会にどのような影響をもたらしたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民撰議院設立の建白書では何が問題だと言っているのか。 ・問題を解決するためには、何が必要だと言っているのか。 ・自由民権運動はどのような影響をあたえたのか。 ・なぜ、板垣退助や大隈重信は政党を結成したのか。 <p>情報の収集 整理・分析 振り返り</p>	<p>知 思</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自由民権運動のおこりや政党の結成、西南戦争に至る過程を理解している。 ・自由民権運動の高まりによる社会への影響について、民権側と政府側の対立から考察し、説明している。
<p>7</p>	<p>○立憲制国家の成立（大日本帝国憲法の成立とその内容の特色）</p> <p>◎大日本帝国憲法はどのように成立し、その特色は何か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、伊藤博文はドイツの憲法を調査したのか。 ・大日本帝国憲法にはどのような特色があるか。 ・教育勅語や民法から当時どのような社会だったか。 <p>情報の収集 整理・分析 振り返り</p>	<p>知 思</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大日本帝国憲法がどのようにして成立したのか、その過程を理解している。 ・大日本帝国憲法の特色を憲法文から読み取り、説明している。
<p>8</p>	<p>○単元のまとめ（日本がいち早く近代化できた理由を多面的・多角的な視点で考察し、表現する）</p> <p>◎なぜ、日本はアジア諸国の中でいち早く近代化できたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近代化の過程で政府はどのようなことを行ったのか。 ・政府による政策で日本の社会や人々の生活はどのように変化したり、影響をあたえたりしただろうか。 ・日本が近代化できた要因って何だろう？ <p>まとめ・創造・表現</p> <p>課題の再確認 整理・分析 振り返り</p>	<p>知 思 主</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明治新政府による様々な改革や社会・民衆への影響について理解している。 ・単元の問いに対して、これまで学習してきた社会的事象を比較・関連付けながら1つの時代の流れとして自分の言葉でまとめ、表現している。

本時の学習

(1) 本時の目標

自由民権運動が始まった経緯を理解し、この運動の高まりによる社会への影響を民権派と政府側の視点から考察し、説明することができる。

(2) 観点別評価規準

C	B	A
自由民権運動がおこる経緯を理解していない。自由民権運動の高まりによる社会への影響を説明しようとしていない。	自由民権運動がおこる経緯を理解している。また社会への影響について、民権側と政府側の視点から考察し、説明している。	自由民権運動のおこりを民撰議院設立の建白書での主張を踏まえて、その経緯を理解している。また社会への影響について、民権側の動きと政府側の動きをひとつの流れとして相互に関連付けながら考察し、自分の言葉で説明している。

(3) 準備物 教科書、ノート、クロームブック、ディスプレイ

(4) 学習の展開

	学習活動	◇指導上の留意事項 ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手だて	評価規準 (評価方法)
導入 【課題設定】	<p>① 民撰議院設立の建白書から「何が問題だと言っているのか」、「問題を解決するための方法は何か」について読み取る。</p> <p>② 民撰議院設立の建白書をきっかけに自由民権運動が高まったことを説明する。</p> <p>③ めあての提示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>本時のめあて 自由民権運動は社会にどのような影響をもたらしたのか？</p> </div>	<p>○問題点を見つけられていない生徒に対しての声かけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在政権を握っているのはどこ？ ・ 板垣退助は政府に対してどんな文句を言っているかな？ <p>○解決するための方法を見つけられていない生徒に対しての声かけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の政治を変えてどんな政治をやるべきだと言っているのか？ 	
展開 ① 【個人思考】	<p>④ 教科書の資料や本文を参考にして、自由民権運動の高まりによる民権側や政府側の動きについての情報を収集する。</p>	<p>机間巡視</p> <p>1 周目→活動への取り組みを促す</p> <p>2 周目以降→困っている生徒への声かけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どんな組織が結成された？ ・ 民権論ってどんな内容？ ・ 民権側と政府側の動きの変化は？ 	

<p>展開②【集団思考・深化】</p>	<p>⑤ グループで収集した情報を共有しつつ、ジャムボードに整理し、社会への影響をまとめさせる。</p> <p>⑥ グループで整理している情報をもとに板書を適宜行う。</p> <p>⑦ 全体での共有・質問や情報の追加などを行う。</p>	<p>整理の仕方（文章でまとめる、シンキングツールでまとめる、など）は生徒で決定させる。</p> <p>机間巡視</p> <p>1 周目→活動への取り組みを促す声かけ</p> <p>2 周目以降→生徒が情報を整理している過程での声かけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この情報はキーとなるものだね。 ・民権側はどのような動きを見せたのか？ ・政府側は民権側の動きに対してどのように動いたか？ ・なぜ、政党が結成されたのか？ <p>○全体で共有するグループの選択</p>	<p>自由民権運動がもたらした社会への影響について、民権側と政府側の視点から情報収集・整理し、表現している。</p> <p>(ジャムボード)</p>
<p>終末【まとめ・振り返り】</p>	<p>⑧ グループでまとめてもらったジャムボードをもとに本時のまとめを行う。</p> <p>⑨ 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に対して、発表への付け加えや疑問等を自由に言える時間を設ける。 ・生徒のまとめたジャムボードから必要に応じて問いを投げかける <ul style="list-style-type: none"> ・国会期成同盟を結成して何をしようとしたのか？ ・なぜ、伊藤博文は大隈重信を政府から追放したのか？ ・なぜ、政党が結成されたのか？ 	<p>自由民権運動が社会にもたらした影響について自分の言葉で説明している。</p> <p>(足跡シート)</p>
<p>○生徒の振り返り例</p> <p>自由民権運動は板垣退助らによる民撰議院設立の建白書から始まり、全国で高まりをみせた。民権側は言論による政府批判や国会期成同盟を結成するが、政府はこれに対抗した。そんな中、政府側の伊藤博文が大隈重信を追放し、10年後に国会開設を約束したため、民権側は板垣や大隈を中心として政党を結成してこれに備えた。</p>			

単元構想図

学年・単元名（題材名）

明治維新と近代国家の形成

① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

近代の日本と現代の日本はどのように関わり合っているのだろうか？

② 単元を貫く問い（単元を通して考えを深めていく「問い」）

日本はこれまで鎖国をしていたのに、なぜアジア諸国の中でいち早く近代化を実現できたのか？

③ 個別の問い（単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能）

1 次	<p>○明治維新によって、日本の社会はどのように変化したか。</p> <ul style="list-style-type: none">・明治政府はどのような改革をおこなったのか。・版籍奉還と廃藩置県には、どのようなねらいがあっただろうか。・明治政府の成立によって幕藩体制や身分制度はどう変わったのか。
2 次	<p>○明治維新の三大改革は人々の生活にどのような影響をあたえたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・三大改革はどういう改革か。・なぜ、学制を公布しても就学率が上がらなかったのか。・なぜ、徴兵制に反対する一揆が起きたのか。・なぜ、地租改正に反対する一揆が起きたのか。
3 次	<p>○富国強兵と文明開化は、人々の生活をどのように変えたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・殖産興業政策とはどのようなものだったのか。・欧米の思想はどのような影響をあたえたのか。
4 次	<p>○明治政府は、欧米諸国や中国、朝鮮とどのような外交関係を結ぼうとしたのか。</p> <ul style="list-style-type: none">・明治政府はなぜ岩倉使節団を欧米に派遣したのか。・明治政府が朝鮮と国交を結ぼうとした目的はなにか。・なぜ、政府のなかで分裂が起きたのか。

5次	<p>○明治政府は領土や国境をどのように決め、沖縄や北海道に対して、どのような政策を進めたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日本の領土はどのように決定したのか。 • 琉球や北海道は、どのようにして日本の領土になったのか。 • 明治政府は、琉球・アイヌの人々を「日本国民」にするためにどのようなことをしたのか。
6次	<p>○自由民権運動は社会にどのような影響をもたらしたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 民撰議院設立の建白書では何が問題だと言っているのか。 • 問題を解決するためには、何が必要だと言っているのか。 • 自由民権運動はどのような影響をあたえたのか。 • なぜ、板垣退助や大隈重信は政党を結成したのか。
7次	<p>○大日本帝国憲法はどのように成立し、その特色は何か。</p> <ul style="list-style-type: none"> • なぜ、伊藤博文はドイツの憲法を調査したのか。 • 大日本帝国憲法にはどのような特色があるか。 • 教育勅語や民法から当時はどのような社会だったか。
8次	<p>○なぜ、日本はアジア諸国の中でいち早く近代化できたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 近代化の過程で政府はどのようなことを行ったのか。 • 政府による政策で日本の社会や人々の生活はどのように変化したり、影響をあたえたりしただろうか。 • 日本が近代化できた要因って何だろう？

○ジャムボード まとめ例

